

安全・安心のための防災・減災技術シンポジウム

## 「災害科学における情報マネジメントの現状と展望」

共催：神戸大学，東北大学

神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 芥川真一  
神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 織田澤利守  
東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 京谷孝史  
東北大学災害科学国際研究所 寺田賢二郎

拝啓 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

神戸大学と東北大学は、2011年10月23日に仙台市内で災害科学分野における包括協定調印式を行いました。この協定の締結により、両大学が連携して、災害科学分野における学術研究、人材養成及び社会貢献を推進し、東日本大震災の被災地域の再生や、人類に共通する災害復興問題に貢献することが期待されています。

このたび、震災復興のプロセスや今後の地震対策、地震により被害を受けた地域における豪雨時の二次災害軽減や環境モニタリングなどに関連する最新の研究動向・情報を共有し、災害時の情報入手、伝達、管理などに関する総合的な議論を行い、今後の発展的協力の可能性を探るためのシンポジウムを開催することになりました。

つきましては、この機会にぜひ、関係機関の方々をはじめ多数のご参加を頂きますようお願い申し上げます。なお、当日会場準備の都合がありますので、参加をご希望される方は下記に指定の参加申し込み手続きをして頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 日時：平成24年12月20日(木) 13:00～17:40
- 会場：東北大学青葉記念会館（4F 大研修室）  
〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻青葉6-6、電話：022-795-7993
- 後援：On Site Visualization 研究会、がれき処理コンソーシアム
- 参加費：無料
- 参加申込：参加される方々の所属と氏名を柳原（yanagihara.osv@gmail.com）まで電子メールでご連絡ください。
- 申込メ切：12月12日
- 懇親会：同会館3F レストラン四季彩にて開催します。参加ご希望の方は、上記シンポジウム申込みと合わせてお知らせ下さい。当日、参加費3000円（予定）です。

## プログラム

開会挨拶(13:00-13:05)

芥川真一（神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 教授）

災害科学国際研究所の活動(13:05-13:35)

真野明（東北大学災害科学国際研究所 教授）

災害復興の視点からみた低レベル放射能汚染の除染事業(13:35-14:05)

飯塚敦（神戸大学都市安全研究センター・センター長 教授）

震災がれきの処理と建設材料としての利用(14:05-14:35)

北辻政文（宮城大学食産業学部環境システム学科 教授）

社会資本ストック推計と経済被害予測(14:35-15:05)

小池淳司（神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 教授）

休息(15:05-15:15)

災害科学における原位置情報可視化の効用と可能性について(15:15-15:45)

芥川真一（神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 教授）

復興計画の現場と情報管理(15:45-16:15)

平野勝也（東北大学災害科学国際研究所 准教授）

大規模災害時におけるソーシャルメディアと交通行動(16:15-16:45)

織田澤利守（神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 准教授）

津波緊急避難情報システムとその社会実験(16:45-17:15)

寺田賢二郎（東北大学災害科学国際研究所 教授）

フリーディスカッション(17:15-17:35)

閉会挨拶(17:35-17:40)

京谷孝史（東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授）

(\*プログラムは都合により変更になることがあります。)